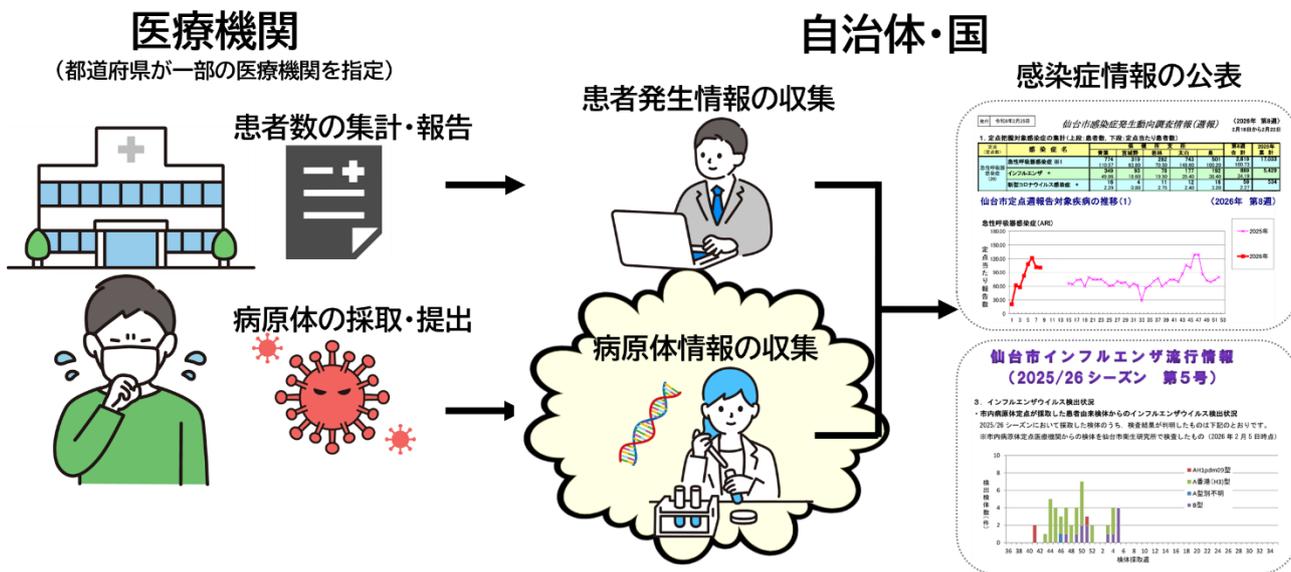


急性呼吸器感染症(ARI)の病原体検査を行っています

急性呼吸器感染症(ARI)とは？

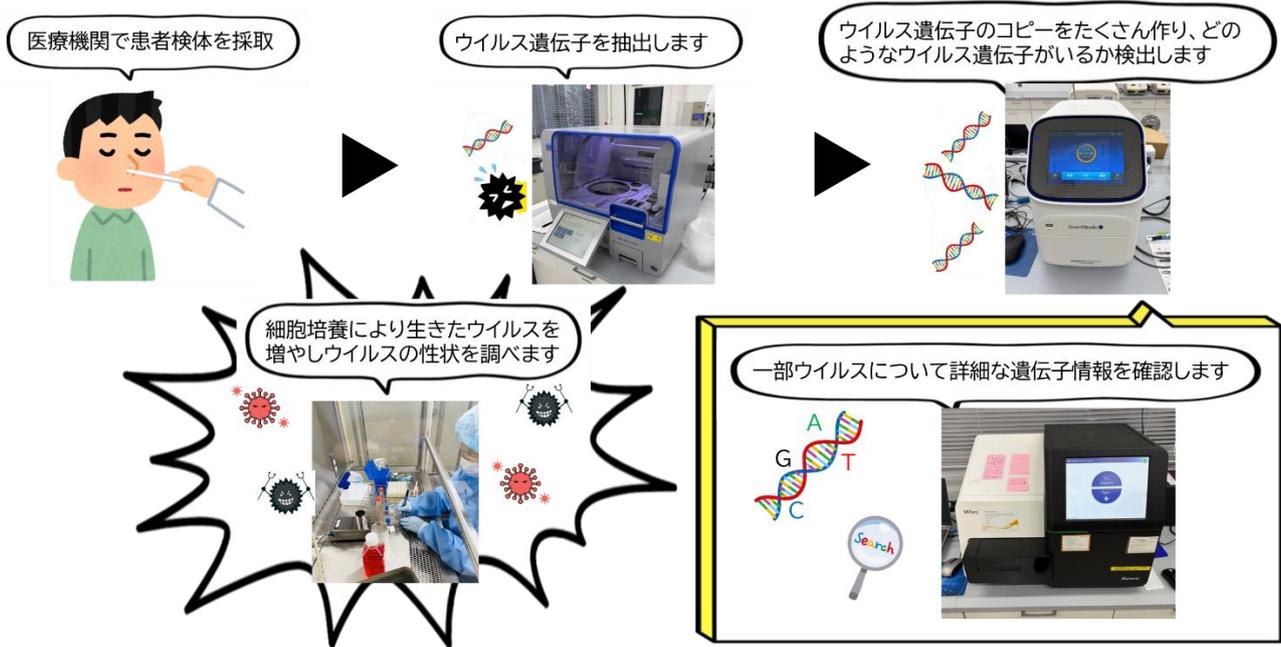
急性呼吸器感染症(ARI:Acute Respiratory Infection)は急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を引き起こす病原体による症候群の総称であり、飛沫感染等により周囲の方にうつしやすいことが特徴です。新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえ、令和7年4月7日から感染症法の5類感染症に新たに位置付けられ、①流行の動向を把握すること、②仮に未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知することが可能となるよう、平時から国・全国の自治体・医療機関において情報を収集しています。また、仙台市では収集した情報を「仙台市感染症発生動向調査情報(週報)」で公表しています。



どのような検査を行っているの？

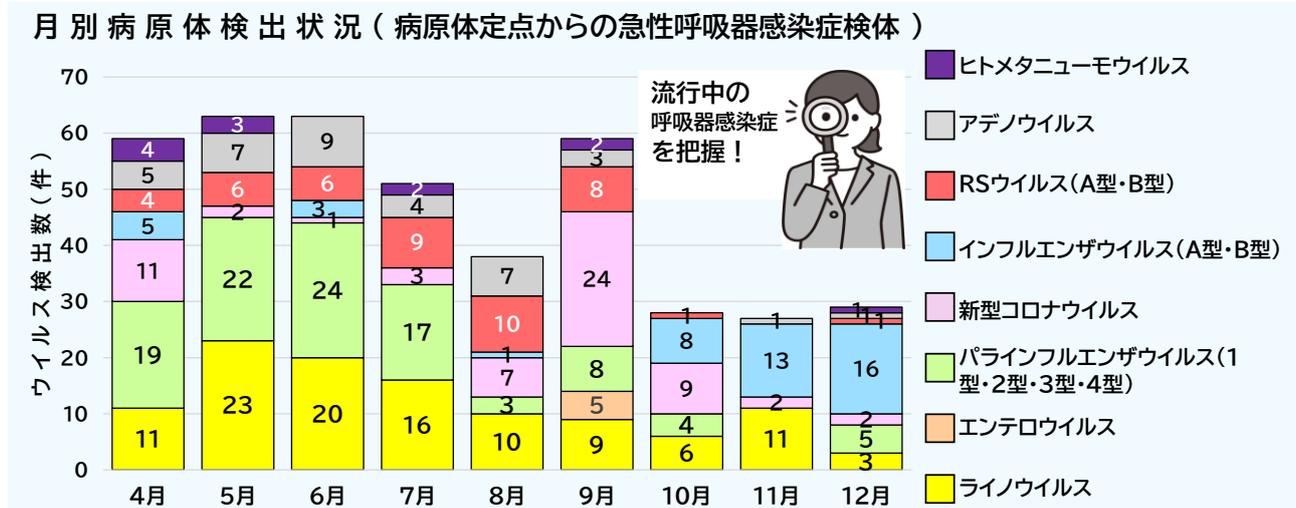
仙台市衛生研究所では、病原体定点医療機関を受診された患者から採取された検体について、感染症の病原体ウイルスを対象として検査を行っています。また、一部のウイルスについては、詳細な情報を得る検査を実施しています。例えば、新型コロナウイルスが検出された場合には、変異株の動向を把握するため次世代シーケンサーを用いた遺伝子配列の解読を行っています。

検査対象:インフルエンザウイルス(A型・B型)、新型コロナウイルス、RSウイルス(A型・B型)、パラインフルエンザウイルス(1型・2型・3型・4型)、ヒトメタニューモウイルス、ライノ/エンテロウイルス、アデノウイルス



検査でどのようなことがわかりましたか？

2025年(4/7~12/26)に採取された401検体の検査を行ったところ、324検体(81%)からウイルス遺伝子を検出しました。検査により、市内で流行している呼吸器感染症の病原体別検出状況・傾向を把握できます。



一部の患者さんからは、複数のウイルスが検出されました。特に多く検出されたウイルスは、①ライノウイルス 109件(34%)、②パラインフルエンザウイルス 102件(32%)、③新型コロナウイルス 61件(19%)でした。

また、仙台市衛生研究所の情報については、下記 URL よりご覧ください。

○仙台市公式ホームページ

ホーム>くらしの情報>健康と福祉>健康・医療>衛生研究所

○仙台市衛生研究所

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町 6-3-19 TEL:022-355-2427 FAX:022-786-8253

